(学校種・教科名記入)指導案

　　　　　　　　　　　　　　　　指導教諭　　遠藤　野ゆり　　印

実習生　　　　　　　　　　　印

単元とは学習のまとまり

日時

クラス

単元名（教科書会社とページ数）

大単元の内容を見通して書きます。学習指導要領を参照し当該の単元で求められる学習内容を理解すること。

単元観（その単元全体で伝えたいこと）

単元全体の計画の中での本時の計画を立てます。前後のつながりを意識しましょう。当該の授業の欄には「本時」を入れましょう。

時限数　全　　時限　内容

　　　　　　　時限

　　　　　　　時限

生徒の学習状況を書いておきます。また学習における生徒の行動傾向にも触れておきましょう。実習では授業前の観察力が問われます。なお事前指導では自分の実習先をイメージして書きましょう。

　　　　　　　時限

　　　　　　　時限

生徒観

どのような授業が望ましい授業かという理想と、現状の生徒たちに必要な授業という現実をしっかりすり合わせ、より具体的に書きましょう。NGワードは「主体的」「積極的」

目指す授業観

学習内容について具体的に書きましょう。また、評価の観点から目標を定めておきましょう。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 関心・意欲・態度 | 思考・判断 | 技能・表現 | 知識・理解 |
| その単元への関心・意欲・態度の高まりを何によって見るか。 | 論理的・分析的思考、総合的判断等を何によって見るか。 | 学習活動で身につけるべき技能の習熟・発揮を何によって見るか。 | 基礎的概念の相互関係・規則性・性質等の知識習得や理解を何によって見るか。 |

本時の内容と目標

使用する教材

資料集やプリントなど、教材を明確にしておき、準備に役立てましょう。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 授業構成と時間 | 指導内容（発問） | 学習活動 | ねらい(予想される生徒の反応) | 留意点 |
| 授業は「導入」「展開」「まとめ」の3部構成です。場合によっては「展開」が「展開１」「展開２」などのように分かれます。授業内容に合わせて時間配分を。 | 生徒が学習する内容を書き、それを**教師がどのように教えるのか**を書きます。発問を「セリフ様式」で書きます。 | 教師の発問を受けて**生徒はどのような活動をするのか**を書きます。生徒がどのように授業を受けているのかイメージを明確にします。 | 教師からの発問や自分の学習活動をとおして**生徒の思考（理解）はどのように変化するのか**を書きます。 | 机間指導のタイミングや授業での重要なポイントなど、注意するべきポイントを自由に書きます。 |

目標に応じた形で評価の方法を書きましょう。

生徒の活動の評価であると同時に自分の授業の評価もできるように。

評価

必ず板書計画を作成しましょう。

板書・メモ